

致知

2008年3月号 目次
表紙の人・桜井正光氏

誌名の由来 これは中国の古典『大学』に出てくる有名な言葉である。
“致知”とは人間本来の英知を明らかにし、現代人に欠ける“知行合一”の精神をいう。

◎特集◎

「楽 天 知 命」

◎巻頭の言葉◎ ————— 2

人間にも賞味期限がある

鍵山秀三郎
エロート相模役

◎対談◎ ————— 8

海が語りかけるもの

畠山重篤 社団法人森を襲う会代表 & **中村征夫**
水中写真家

◎対談◎ ————— 20

ハガキ道が教えてくれた世界

坂田道信 ハガキ道伝道者 & **半田正興**
向島西郵便局前局長

子どもたちの心を取り戻すために

親子で読む『論語』ブームを起す

岩越豊雄
寺子屋「石塾」主宰

「インタビュー／楽天知命」

① 世界一の白内障手術技術を
広める使命に燃えて生きる ————— 34

三好輝行
三好眼科院長

② 母子の信頼関係はすべての原点
母乳育児にわが人生を捧げる ————— 38

西田ハツエ
西田助産院

③ 教育の神髄は親子一体である ————— 44

林三雄
NPO法人親と教育の会
この会の理事長 副会長

仏の声に耳を傾け、
道は自然と整えられてきた ————— 50

凡海
仏師

◎対談◎ ————— 56

この処これ即ち道場なり

牛尾治朗 ウシオ電機会長 & **桜井正光**
リコー会長



桜井正光

「私はリコーに入ってから随分いろんな所を渡り歩きました。
……どんな部署に配属になっても、
そこが自分の専門分野という意識で取り組もうと考えました。
自分で自分の枠を決めないで、与えられた課題、配属を命じられた場所で、
それぞれが自分の勉強課題だと受け止めて、
常に誠実に取り組んできました」(P.58)



坂田道信

「人間にはそれぞれ条件が与えられていて、
多くの人は条件が揃えばもっといい人生が送れると思っている。
だけど本当はその条件でびったんこなんです。
その条件で見事に生きられるようにセットされているんです。
足りないものは一つもない」(P.29)